

福祉の心を育てる教育の実践

米子市立伯仙小学校

本校の福祉教育の目標

- ・人と人とのふれあいを通して、人を思いやり、共に生きていこうとする心情を育てる。
- ・みんなの幸せを願い、進んで地域社会の発展のために奉仕する実践力を育てるための体験活動を進める。
- ・地域社会、PTA、家庭との連携を図りながら、児童の福祉の心を広げていくとともに、福祉社会への理解を深める。

実践報告



花植え活動

更生保護女性の会の方々と地球大好き委員会でチューリップの球根と花を植えました。花を植えた後も委員会で交代して、水やりの活動を行い、学校のために奉仕をするという心を育てました。更生保護女性の会の方々と関わらせていただくことで、地域の方に支えられているという実感をもつことができました。



4年生総合的な学習

ゲストティーチャーの方をお招きして、「歩行体験」と「点字体験」をさせていただきました。「歩行体験」では、補助者と歩行者に分れ、目が見えにくい方の理解を深めたり、補助をするときに気を付けることについて学んだりしました。